usfes コロナ対策

開催条件	国が定めているコロナ禍でのイベント実施の条件に沿って運営致します！ ①人数制限：5,000 人以下のイベント ②大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの （クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会等、飲食は伴うが発声がないものが可能）
10 個の感染対策	①マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行いマスクの常時着用を求める。 ②大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの ＊隣席の者との日常会話程度は可（マスクの着用が前提） ＊演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保（最低 2m） ③こまめな手洗の奨励 ④法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気（屋外の為換気は十分） ⑤入退場時の密集回避（時間差入退場等）、待合場所等の密集回避 （メインエントランスを設け無い開放的な空間の為、密集を回避できます） ⑥隣席との身体的距離の確保。具体的には、同一の観客グループ間（５名以内に限る。）では座席を空けず、グループ間は 1席（立席の場合１ｍ）空ける。 ⑦演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を２ｍ確保 混雑時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔（最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔） ⑧飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限 ・休憩時間中およびイベント前後の食事等による感染防止の徹底 ・過度な飲酒の自粛（発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保、会話が想定される場合の飲食禁止、十分な換気等、一定要件を満たす場合に限り、食事可。） ⑨ 可能な限り入場時に検温、連絡先の把握。接触確認アプリ COCOA の奨励 ＊アプリのQRコードを入口に掲示する事等による具体的な促進措置の導入 ⑩ イベント前後の感染防止の注意喚起。主催者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP 等で公表
想い	**コロナ禍でのイベント開催は明日研究所のメンバーみんなで悩みました。野外のイベントであり３密を避けられること、何よりこどもの明日研究所が発明した新商品を地元の人に知ってもらいたいと想い、緊急事態宣言が解除されるであろう 4 月に開催することを決めました。当日はスタッフ一同対策をしっかりと行い、皆さんに安心して楽しんでもらえるよう努めます。**